記　念　講　演

落 語　『成 年 後 見 談 義 』

林 家 とんでん平 師 匠

○　プロフィール

1952年生まれ　小樽市出身
1978年　師匠林家三平の笑いの芸と迫力を目の当たりにし　感動して入門を決意
1979年　小樽から東京までリヤカーを引きながら38日間1,000kmの入門の旅で上京師匠の門を叩く
1980年　林家三平師匠最後の弟子となる　師匠他界　林家こん平門下へ
1986年　東京～沖縄2,000km日本縦断リヤカー落語行脚に出発　約4ヵ月後達成
1990年　手話落語を手掛ける
1992年　本州一周140日間4,000kmリヤカー手話落語行脚を決行　94ヵ所で披露
1996年　真打ち昇進
2003年　札幌市議会議員当選

○　小樽出身札幌在住の林家とんでん平さんは、昭和の爆笑王初代林家三平最後のお弟子さんです。
その後、林家こん平門下となり 1996(平成 8)年真打ちに昇進
聴覚障がい者の方との出会いをきっかけに手話落語を始め、 手話落語にて『笑点』出演。 1992 年に全国 7,000km をリヤカーを引きながら落語行脚をする。
24 年後の昨年 7 月からは、3 ヶ月の行程で、 キャリーバッグを引いての全国落語行脚 6.000km の旅に出られました。
今年からは全道 179 市町村制覇をめざして落語ツアーを実施中です。